

アクティブ

vol
05
無料

二川宿本陣資料館
ひなまつりイベント開催中



豊橋観光ボランティアガイドの会



こんにちは！あなたの町の市民館
東陵地区市民館

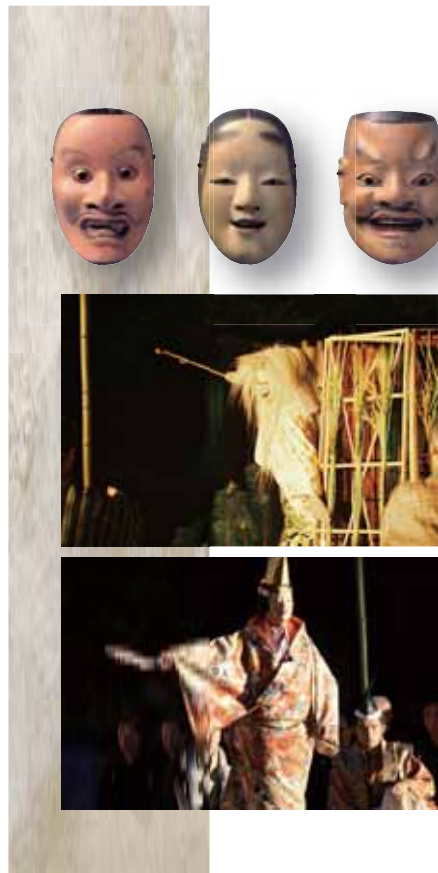
川柳で脳活性化 **作品募集中**

子どもたちに大人気の「ストローおじさん」
お手伝いして下さる「ボランティア募集」!



江戸の風吹く二川宿

東海道の宿場町を、ほの国豊橋案内人と一緒に歩く



魚町能楽保存会

能楽談義に花が咲く町を目指して

還暦軟式野球チーム
豊橋オールドボーイズ



【無料】 第5号 2011年3月発行 発行元：豊橋市福祉部長寿介護課 〒440-8501 豊橋市今橋町1番地 TEL.0532-51-2330 印刷：株式会社豊橋印刷社

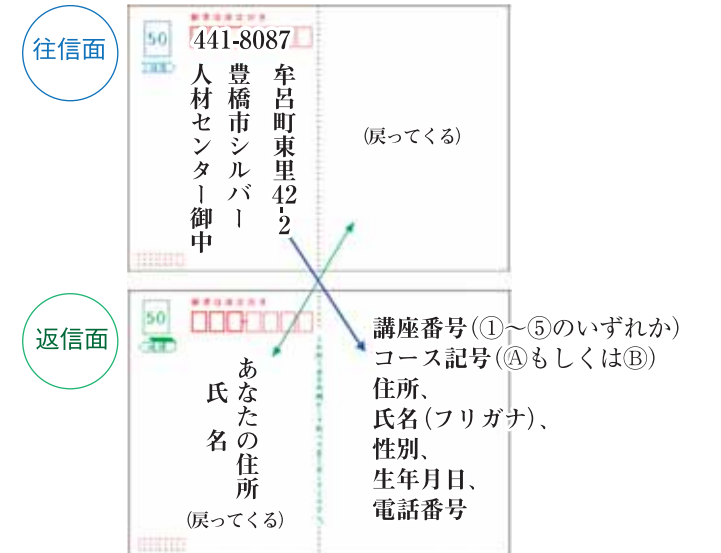
中高年齢者のためのパソコン講習会

講座番号	講座名	開催日	コース番号 時間	内容
①	パソコン手始め (全4回)	5/10, 5/17, 5/24, 5/31 (5月10日～31日の火曜日)	① 9:00～12:00 ② 13:30～16:30	超初心者向け
②	パソコン入門 (全4回)	5/12, 5/19, 5/26, 6/2 (5月12日～6月2日の木曜日)	① 9:00～12:00 ② 13:30～16:30	初心者向け
③	ワード入門 (全4回)	5/9, 5/16, 5/23, 5/30 (5月9日～30日の月曜日)	① 9:00～12:00 ② 13:30～16:30	初級編 (文字入力のできる方)
④	エクセル入門 (全4回)	5/11, 5/18, 5/25, 6/1 (5月11日～6月1日の水曜日)	② 13:30～16:30	
⑤	デジカメ写真活用 (全4回)	5/11, 5/18, 5/25, 6/1 (5月11日～6月1日の水曜日)	① 9:00～12:00	初級編 (ワードのできる方)

会場 豊橋市シルバー人材センター
対象 市内在住45歳以上の方
定員 各13人(抽選)
受講料 各8,000円(別途テキスト代必要)
●使用するパソコンはWindows7(Office2007)

【お申込み方法】

4月16日(必着)までに返信先明記の往復ハガキ(1コース1枚)で講座番号とコース記号、住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、電話番号をご記入の上、豊橋市シルバー人材センターまでご郵送ください。〒441-8087 牟呂町東里42-2 ☎48-3301



情報をお寄せください

本紙では50～60代を中心としたアクティブシニア向けの情報を募集しています。下記までお気軽にお問い合わせください。
※平成23年度の「アクティ」は年3回(秋、冬、春)の発行予定です。

問い合わせ先 豊橋市 福祉部 長寿介護課 TEL 0532-51-2330 FAX 0532-56-3810

情報提供方法 専用の情報提供用紙によりFAXまたは郵送等にて。
豊橋市ホームページ内で「アクティブシニア活動促進」と検索してください。情報提供用紙がダウンロードできます。

【ご注意】 お寄せいただいた情報は、内容や紙面の都合等により掲載できない場合があります。あらかじめご了承くださいませようよろしくお願いします。



ガイドさんの解説で散策の醍醐味倍増

田村厚司さんは豊橋案内人になって6年。二川と葦毛湿原等の案内役として活躍中です。趣味はバードウォッチング。鳥を観察しながら近辺を歩くうち、豊富に残されている遺構に興味をもち、歴史の勉強を始めたそうです。

二川駅で待ち合わせ、案内をお願いしました。二川宿は、風格ある本陣のほか、細い道沿いにはかつての旅籠、商家など十数軒の建物が建ち並び、往時の賑わいぶりを伺うことができます。「東海道筋で本陣が現存しているのは、ここ二川と滋賀県草津市の草津宿だけ。貴重な建物なんですよ」と田村さん。豊橋が全国に誇れることのひとつです。また、商家「駒屋」も江戸時代後期の建物として現存。分家の「西駒屋」本陣前では、現在もこの地方特産の赤味噌を作っているそうです。

駒屋から北東に進むと妙泉寺があり、境内には芭蕉句碑「紫陽花塚」があり、「阿ちさるや藪を小庭の別坐敷」の俳句が刻まれています。境内の古木を指して田村さんが話されます。「この桜は江戸時代に春乙桜（はるおとぎくら）と命名された古木。可憐な桜とお寺の風情があいまって、見事な風景と出会えますよ」。桜の季節には、ぜひ訪ねてみたいスポットです。

戦争の傷跡もリアルです。

二川は江戸の浪漫が残る町ですが、一方戦争中の傷跡にも触れられる場所も残っています。太平洋戦争末期、本土決戦に備えて豊橋にも第73師団が太平洋に面する海岸に布陣しました。この二川ト



二川宿本陣資料館(写真は表門)

東海道の宿場町を、ほの国豊橋案内人と一緒に歩く

江戸の風吹く二川宿

二川宿本陣資料館 ひなまつりイベント開催中

3月21日まで

二川宿本陣資料館は、江戸時代の貴重な文化財である二川宿本陣を保存・活用し、往時の様子を体感できる施設。「東海道」「二川宿」「本陣」の3つのコーナーが常設されています。この資料館では3月21日まで、「二川本陣まつり」ひなまつりが開催され、可憐な雛人形が数多く飾られています。今年で19回目を迎える「ひなまつり」は、年を追うごとに展示数も増え、広い本陣いっぱいにはさまざまな表情を見せています。

二川宿の旧家に伝来する江戸末期の雛人形や、明治時代の内裏雛はとても豪華でかつ上品。昭和30年頃まで主流だった御殿の中に雛人形を飾る御殿飾りや、豪華な七段飾り、雛人形と共に飾られた市松人形や天神様などが展示されています。

また、東伊豆町稲取が発祥といわれる手作りの温かみが伝わる「つるし飾り」も壮観。つるし飾り愛好会と二川宿つるし飾りの会のご協力による、色とり



二川トーチカ

太平洋戦争末期、遠州灘海岸から侵攻してくる敵を砲撃する目的で造られたコンクリート製のトーチカ。現在は住宅地の中にあります。最大射程12,000mの九六式十五糎榴弾砲が7,000m先の海岸に向けて備え付けられていたということです。



二川トーチカ

渥美郡奥郡道標

東海道から豊橋南部を横切り田原街道へと続く道の道標として、明治33年(1900)に建てられたものです。当時の分岐点は現在より50mほど東にありました。



渥美郡奥郡道標

豊橋観光ボランティアガイドの会

ほの国 豊橋案内人

吉田城跡・豊橋公園や葦毛湿原、二川宿・本陣資料館など、目的に応じて市内各所をご案内いたします。お気軽にどうぞ!



- ガイド実施日時 通年(年末年始除く)、原則として日中に実施。
- 所要時間 依頼者のご要望に応じて。
- 定時ガイドコース 定時案内はありませんが、毎日10時から12時30分の間、豊橋駅構内「とよはし情報プラザ」にて市内に関する観光案内を行っております。

●ガイド料金 案内については無料。見学地までの合流や移動のための交通費、見学施設の見学料等は実費申し受けます。

●問い合わせ先
〒440-0075 豊橋市花田町字石塚42-1
豊橋商工会議所 8F 豊橋観光コンベンション協会
☎ 0532-54-1484 FAX 0532-54-2220

二川の歴史を訪ねる 散策マップ



チカは海岸から侵攻してきた敵をこのトーチカから砲撃殲滅することを目的として作られました。住宅街にそびえる二階建てほどのコンクリートの塊は、繰り返してはならない戦争の悲惨さを強く静かに語っています。

「歩き」だから再発見いろいろ!

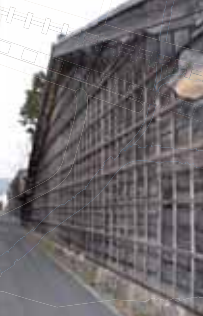
たまには電車を使って二川を訪れてみませんか。時間や体力に合わせて散策を楽しめば、郷土を再発見できるといいます。

きることでしょう。歩き疲れたら、古い写真が展示してある二川宿案内所のおばあちゃんと話したり、町づくり協議会のメンバーが運営する二川宿おやすみ処でくつろいだり……。ここではお茶の無料サービス(土日のみ)を受けられるので立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



二川宿おやすみ処(営業時間10:00~16:00)

商家「駒屋」(豊橋市指定有形文化財)
江戸時代後期の建物で、建築当初の商家の形式が残っています。田村家は商家を営む傍ら、問屋役や名主などを務めた二川宿の有力者でした。内部は見学できません。



商家(駒屋)



二川宿本陣資料館(写真は表門)

魚町能楽保存会

能楽談義に花が咲く町を目指して

松平家ゆかりの能面67面、装束を合わせ249点。これらは県の文化財指定を受けている貴重な所蔵品であり、魚町の宝であり、豊橋市、ひいては日本の宝物といえる財産です。民間の手により大切に守られている魚町能楽コレクションをご紹介しますとともに、市民の皆様幅広くアピールし、能楽への興味と参加意識を持っていただければ幸いです。



魚町能楽保存会代表の高坂泰弘さん



昭和17年、国の重要美術品に指定された「小面」。



寛永12(1635)年に作られたとされる「小面」。



昭和17年、国の重要美術品に指定された「大天神」。

かつて吉田と呼ばれた豊橋は、東海道の宿駅として譜代大名の城下町として栄えた地域です。このため室町時代に大成された能楽も盛んで、近世中期以降は藩主にとどまらず町人も交えて広く愛好されてきました。「魚町に生まれた人は大なり小なり能にかかわってきた」と魚町能楽保存会代表の高坂泰弘さん。安海熊野神社の境内にあった能楽殿で、能面や装束を纏った町人たちがかなりの難曲を演じ、楽しむなど、能が生活に根付いていました。しかし、昭和20年6月19日、豊橋は大空襲に見舞われます。この際には、町民総出で所蔵庫の中に巨大な水がめを入れ、扉に目張りをする事で能面を戦火

古くから継承される能の文化を町づくりに活かしたい

町が所蔵する能面は、安土桃山時代から江戸時代後期の作品。吉田城の城主松平大河内家が各藩からの貢物として収集したといわれています。廃藩置県の折、この貴重な面などが散逸することを防ぐため、魚町の商人が協力し、現在の価値にして約四千万円もの大金を工面して買い取ったといわれています。

これらの能面は「天下」の称号を与えられた7名の面打師のうち、5名の匠の手による作品もあり、昭和17年には6面が国の重要美術品に認定され、平成8年には面と装束249点が県の文化財指定を受けています。

町の財産となった貴重な能面を守っています

から守りました。この歳だけは奇跡的に難を逃れましたが能楽殿は消失し、以来住民による上演は途絶えてしまいました。

現在は地域の有志が魚町能楽保存会を結成し、貴重な歴史遺産を守っています。高坂代表は語ります。「能はこの地域の大切な伝統です。将来は能楽殿を再建し、住民の手で能の上演を復活させるのが夢です」。

4月24日と10月16日には、虫干しを兼ねて安海熊野神社で一般公開する予定。貴重な能面を見られる機会のため、全国から多くの人が訪れます。また面打ち教室や子供たちに伝承するための能楽教室を行っていますので、興味がある方は教室をのぞいてみてはいかがでしょうか。

第5回 吉田城新能
日時 23年8月6日(土)
場所 豊橋公園内吉田城址
お問合せ: NPO法人三河三座



NPO法人三河三座の主催で開催されている吉田城新能においても、魚町能楽保存会の面が使用されました。写真は「小面」を使用した能「船弁慶」シテ方 喜多流 粟谷明生師。



【定例虫干し】 4月24日、10月16日 9:30~15:00頃迄 総ての能・狂言面を蔵から出し、間近で鑑賞出来る機会として一般開放致します。お一人500円の管理協力金を申し受けます。
【お問合せ】〒440-0894 豊橋市魚町115 安海熊野社 魚町能楽保存会 宛 お便りにてお問い合わせ頂るか、「濱金」(☎ 0532-52-4116)まで。

この特集では、シニアライフを存分楽しんでいるの方々を取り上げています。ぜひ、自分探しのヒントにしてください。そして少しでも興味をもたれたら、「はじめの一步」を踏み出すきっかけにしてください。



還暦軟式野球チーム 豊橋オールドボーイズ

豊橋オールドボーイズは60歳~80歳の選手で構成される軟式野球チーム。38人のメンバーが週3回集まって、元気に練習しています。西日本大会では5年連続優勝するなど、好成績を収める豊橋オールドボーイズは、まさにアクティブ世代のキラ星！楽しく生き活きと、人生を謳歌しています。

活躍のステージ 発見

代表の山田和房さん(71歳)が率いる豊橋オールドボーイズは60歳未満の入団も歓迎。古希大会の出場権がある70歳以上のメンバーが14人も。高山広場を中心に石巻運動公園や東田球場などを利用し、毎週水・土・日の9時30分から12時まで練習に励んでいます。「準備体操とランニングは欠かせません。全員、ケガをすることなかなか治らん年齢ですから」とメンバーのひとり。その声にいつせいに爆笑が起きるような、和気あいあいとした雰囲気。の明るいチームです。

あふれるパワーに 取材陣もびっくり!

輝かしい成績を誇る 豊橋オールドボーイズ

高齢者の野球チームは全国で約600以上あるそうです。結成のきっかけは平成6年に香川県高松市で開催された「ねんりんピック」。愛知県の軟式野球の部の代表としてチームをつくり出場しました。これを機に、野球をこよなく愛する60歳以上の仲間が集まって練習を開始し、平成7年に「豊橋オールドボーイズ野球クラブ」(略称「豊橋オールドボーイズ」として正式に発足しました。本年は結成17年目に入っています。

過去、64チームが戦う全日本大会(優勝1回、準優勝2回、3位1回)、西日本大会(優勝6回、5年連続、準優勝1回、3位1回)、東海5県大会(優勝3回)といった輝かしい成績を残し、現在に至っています。



監督の本村治さん



代表の山田和房さん



最高齢は80歳の伊藤知也さん。田原町でお鮎屋さんを営む伊藤さんは、車で1時間もかけて練習に参加し、外野をしつかりと守っています。「ボーリングも趣味。週3回は通って毎回4ゲーム投げます。アベレージは200点位かな」と取材陣を驚かせます。

他のメンバーも皆さんがスポーツ愛好家で、家でも筋トレやランニングを欠かさないとい、元気な笑顔でお話くださいました。

メンバー及びサポーターを募集中！
ホームページに練習予定表を掲載しています。お気軽に見学に来て下さい！
<http://www.tees.ne.jp/kazu-y/>

川柳で、脳活性化!

第二回は「健康」をテーマに川柳を募集いたしました。優れた投稿作品をご紹介します。

クラス会車いす押す友笑顔

田中和子様

傘寿すぎ米寿へ向けてまっしぐら

花井絵様

激動の昭和を語り継ぐ元氣

花井絵様

健康のはなし朝までクラス会

田中博士様

川柳で頭の体操 一日一句

文学青年様

デフレでも薬代は右肩あがり

とよはし様

大腸癌健康だいいち 手術あと

鈴木武様

次回(第三回)のお題は「行楽」です。

ふるってご応募を!

【宛先】
〒440-8501
豊橋市今橋町1番地
豊橋市 福祉部 長寿介護課
アクティ川柳募集係

【ハガキ裏面】
● ● ●
氏 住 川
名 所 柳
作 品

【締め切り】
平成23年4月15日(金)

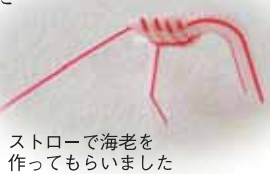
掲載は氏名のみですが、本名を掲載されたくない場合はペンネームもご記入ください。

※応募多数の場合はアクティ編集部が選定させていただきます。ご了承ください。



子どもたちに大人気の「ストローおじさん」

「ストローおじさん」の愛称で呼ばれる水谷十三朗さんは、豊橋を中心に、静岡、京都、滋賀、名古屋などに出掛け工作の楽しさを伝えていきます。現在、京都に20人、滋賀には18人名古屋にも17人のボランティアがいて、水谷さんの活動をサポート。大学生などにも指導して、述べ200人近くの学生が水谷さんの技を習得し、各地ですそ野を広げています。しかし地元の豊橋は3人しかいないので、一緒に活動してくれるボランティアを募集中です。



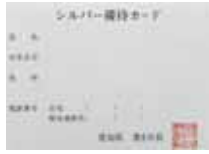
ストローで海老を作ってもらいました

会場はこども未来館「ここにお広場」
3/12(土) 3/13(日) 飛行機を作ろう(無料)
4/ 9(土) 4/10(日) カブトを作ろう(無料)
4/23(土) 4/24(日) こいのぼりを作ろう(300円)

ボランティア募集 ☎ 0532-41-5835 水谷

りすば豊橋のご案内

資源化センターの余熱を利用した、市民の健康増進と交流を目的とした施設。各種プール、浴場、トレーニングルームなどがリーズナブルに使用できます。70歳以上の方は「シルバー優待カード」を利用すればさらに100円割引。例えば浴場・サウナなら300円でご利用いただけます。



(開館時間) AM10:00 ~ PM9:00 (休館日) 月曜日(休日・祝日の場合翌日休館)、施設点検日 豊橋市東七根町字宝地10 ☎ 0532-38-5151

豊橋市社会福祉協議会 ボランティアはじめの一歩セミナー

日時：平成23年3月12日(土)13:30~16:30
内容：ボランティア活動ってなんだろう?どんなものがあるのだろうか?と思われたとき、活動参加のきっかけにさせていただく講座です。ビデオをご覧いただいた後、ボランティアグループの方と自由に面談していただく時間「相談タイム」を設け、活動のきっかけにさせていただきます。
講師：ボランティア活動者、豊橋市社会福祉協議会
会場：あいトピア(前畑町115) 定員：50名程度 参加費：無料
連絡先：豊橋市社会福祉協議会 TEL:52-1111 FAX:52-1112
メール：info@toyohashi-shakyo.or.jp

(財)豊橋文化振興財団 イベントスケジュール

イベントのお問合せ ▶ (財)豊橋文化振興財団 TEL.0532-61-6145

イベント名	日 時	会場 / チケット発売	入 場 料
人形浄瑠璃「文楽」	3月9日(水) 昼の部13:30~ 夜の部18:00~	豊橋市民文化会館	全席指定 A席 4,000円 高校生以下(B席) 1,000円 B席 3,500円
豊橋をHAPPYにしてくれる音楽家たち	3月12日(土) 18:00~	豊橋市民文化会館	全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円

東三河エリア イベントスケジュール

お問い合わせ

イベント名	日 時 / お問い合わせ	会 場	入 場 料
実験ショー「重心のひみつ」	3月6日(日)~27日(日) 毎日曜日 11:50~12:15, 14:20~14:45 ☎ 地下資源館 ☎ 0532-41-2833	地下資源館	無料
さわやか音楽会「春の夜を歌とヴァイオリンと共に」	3月10日(木) 19:00~ ☎ フロイデンホール ☎ 0533-78-3000	フロイデンホール(小坂井)	500円 (前売り券は菓子・飲物付、当日券は飲物付)
学芸員とおしゃべりタイム	3月12日(土) 1:30~約30分間 ☎ 自然史博物館 ☎ 0532-41-4747	自然史博物館	無料
自然史講座「汐川干潟の今」	3月13日(日) 14:00~15:00 ☎ 自然史博物館 ☎ 0532-41-4747	自然史博物館	無料
あったかハートのコンサート「鍵盤ハーモニカの世界」	3月17日(木) 19:00~ ☎ ハートフルホール ☎ 0533-76-3720	ハートフルホール (豊川市)ロビー	500円 (前売り券は菓子・飲物付、当日券は飲物付)
あゆみの会「神経系難病患者・家族のつどい」	3月18日(金) 10:00~11:30 ☎ 健康部健康増進課 ☎ 0532-39-9137	豊橋市保健所	無料 対象：難病患者の方と家族
久方の光のどけき春の日に…(箏・朗読) (箏と朗読のコラボレーション)	3月21日(月・祝) 15:00~ ☎ ウィンディアホール ☎ 0533-88-8010	ウィンディアホール(豊川市)	1,000円 (当日は500円増し)
第25回豊橋素人歌舞伎保存会定期公演	3月20日(日) 11:00~ ☎ 文化市民部文化課 ☎ 0532-51-2873	豊橋市公会堂	無料
さわやか音楽会「ピアノと歌で楽しいひととき」	3月25日(金) 19:00~ ☎ フロイデンホール ☎ 0533-78-3000	フロイデンホール(小坂井)	500円 (前売り券は菓子・飲物付、当日券は飲物付)
平成22年度 新しく博物館にきた標本展	2月19日(土)~3月31日(木) 9:00~16:30 ☎ 自然史博物館 ☎ 0532-41-4747	自然史博物館	無料

アクティ隊が地区市民館にお邪魔します! 今回は!

東陵地区市民館

豊橋市牛川町乗小路 32-31 ☎ 64-8088



地区市民館は趣味や生き甲斐を見つけることができる身近な施設です。人生をより豊かにしていくために、あなたも生涯学習をはじめてみませんか?

高台に佇む優美な地区市民館は設備も充実

東陵地区市民館は平成10年4月に開館した豊橋で最も新しい市民館です。コンセプトは「まち・まなび・みらい」。まち全体が心身ともに健康であり続けることを願い、人と心の交流の場として開館されました。地域のみなさんが、集い楽しみ主体的に活動(学習活動)することで新しい出会いがあり、仲間づくりの輪が広がるとともに、生きがいのある明るい社会発展への貢献を目指しています。

趣味やスポーツ、親子の絆を深める教室など、多種多様な会が自主的に発足し、仲間が集まり定期的に活動している団体も多数。さらに地区市民館講座として、市民大学・トラム、地区市民館講座、幼児ふれあい講座・家庭教育講座、高齢者セミナーなども行われています。また、人気の夏休みポスター教室は、今年も開催予定です。

無料! 読書をしながら、ヘルストロンで癒しの時間!

ホールには図書館機能やヘルストロンも完備。もちろん無料で使用できます。

多彩な講座を開催しています! 詳しくは、ホームページか市民館だよりをご覧ください!

- 例えば、こんな講座を開催しています!
- ・お母さんと遊ぼうの会
- ・シニアのフィットネス
- ・わくわくエアロピクス
- ・押花教室
- ・水墨画教室
- ・親子茶道 無料教室

自主グループの活動も盛んです!



「ピラティス」はしなやかで疲れにくい、怪我の少ない、強い筋肉が得られるトレーニング。



地区市民館まつり

地区市民館まつりは、1年間取り組んできた活動の成果を発表する場。お互いに励まし合い、さらに生きがいをもつ絶好の機会となっています。



東陵中学校の生徒の作品も